

※DVDの再生機器についてもお貸しできます。

※DVD制作時期とパソコンの仕様の関係で、DVDプレイヤー以外では、視聴できないことがあります。

「職場の人権」作品一覧

テーマ (分野)	作品 番号	タイトル	時間 (分)	内 容	制作 年度
職 場	407	カスタマーハラスメント第1巻 企業に求められるカスタマーハラスメント対策	34	業種・業界を問わず、顧客や取引先などから不当・悪質なクレームを受け、それにより従業員が身体的・精神的に苦痛を与えられ通常の業務に支障をきたしてしまう、いわゆるカスタマーハラスメントが社会問題化しています。 本作品ではカスタマーハラスメントとは何か、現場でどのように対応するべきかなどを学んでいきます。 ・カスタムの定義と判断ポイント ・現場でのクレーム初期対応 ・不当クレームへの対応 など	2024
	406	パワーハラスメント パワーハラを受けたらどうする？ ～解決する3つの手法～	23	あるパワーハラ事例。しかし被害者は通報するまでに数か月を要した。なぜだろうか？『パワーハラセミナー&相談会』に集まった人々は、その理由を考えていく。 パワーハラの行為者と被害者のそれぞれの視点をドラマ事例で取り上げ、問題の根底には何があるのかを分析し、パワーハラの解決方法が見つかります。	2021
	402	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ ② 心をつなぐ、はじめの一步	26	『ハラスメント』をはじめとした職場における人権課題を切り口に、人は価値観や背景など一人ひとり違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを、主人公と共に学んでいきます。職場の誰ひとり取り残さないために、さまざまな人権課題を自分事としてとらえ、誰しもが生き生きと働くためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して『心をつなぐ、はじめの一步』を踏み出すヒントを学べます。	2023
	401	誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ ① よかったら“想い”を聴かせて	29	職場における6つの人権テーマを切り口に、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さを登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して学ぶことができます。 ・ハラスメント ・いろいろな性 ・外国人 ・障害者 ・働き方 ・部落差別	2022
	395	今企業に求められる 「ビジネスと人権」への対応	36	企業は、すべての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。 企業による人権への取組の在り方をはじめ、企業の事例が紹介されています。 (ショートバージョン約14分もあります)	2023
	391	小さな歩みを見つけよう ～職場の人権 気づきポイント集～	24	働き方がますます多様になっている現代において、8つからなる再現ドラマを通し、「仲間とともに自分らしく働く」ためのヒントが見つけれられるはずです！	2021
	390	日頃の言動から考える 職場のハラスメント	29	何気ない一言がハラスメントにつながる事が!! 職場で起こりがちな事例を挙げ、誰もが加害者にも、被害者にもなりうることを教えてくれます。決して他人事ではないということ、ハラスメントが起こりにくい職場環境を見直すきっかけとなります。	2021

※DVDの再生機器についてもお貸しできます。

※DVD制作時期とパソコンの仕様の関係で、DVDプレイヤー以外では、視聴できないことがあります。

「職場の人権」作品一覧

テーマ (分野)	作品 番号	タイトル	時間 (分)	内 容	制作 年度
職 場	389	ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見	24	「アンコンシャス・バイアス」とは、誰もが持つという、無意識の偏見や思い込みのこと。知らず知らずのうちに、ハラスメントの加害者にならないために、また、職場のコミュニケーションを見直すきっかけとして役立ててほしいDVDです。	2023
	377	パワハラと指導の違いを学ぶ ～全員向け 応用編～	26	「業務上必要かつ相当な範囲を超える」言動という観点から、なぜその言動がパワハラになるのか、あるいはならないのかを4つの事例で考えています。	2021
	376	「ハラスメントのない社会を～アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）～」	80	令和3年度 第2回企業・行政人権啓発推進員研修会の内容を収録したDVDです。大分県人権問題研修講師の池部小枝子氏を講師にお迎えし、「ハラスメントのない社会を～アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）～」をテーマに、日常で起こりうるハラスメントについて語っていただきました。（2022.2.9収録分）	2021
	370	企業活動に人権的視点を ～CSRで会社が変わる・社会が変わる～	101	企業活動に社会貢献や人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係者のインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリー。 「障がい者雇用」「高齢者雇用」「ワーク・ライフ・バランス」「継続的な震災復興支援」「人権に関する社会貢献」	2014
	365	職場のハラスメント基礎講座 ～セクハラ・パワハラ・マタハラ～	32	セクハラ、パワハラ、マタハラの3つのテーマをそれぞれの定義や判断基準などの基本と共に、誰もが加害者になりえる可能性があることの認識を深めていただく研修ができる教材です。	2019
	353	セクハラを生まない職場コミュニケーション対策 ②事例で考えるコミュニケーションとセクハラ ～あなたの理解で大丈夫？～	27	自分では加害の意識がないのにセクハラ行為者になってしまうケースなどコミュニケーション・ギャップが原因で起きたセクハラの事例を見ていきます。 事例1「女性部下の服装を気にかける部長」 事例2「社内恋愛」がセクハラと言われるとき	2018
	352	セクハラを生まない職場コミュニケーション対策 ①コミュニケーションに潜むセクハラ危険 ～意識のギャップと日頃の行動～	25	職場で起こりがちな「グレー」な事例を取り上げ、ミニドラマと解説でセクハラにならないコミュニケーションのあり方を考えます。 ・セクハラの定義 ・対価型セクハラと環境型セクハラ 等	2018
	351	お互いを活かし合うための人権シリーズ② ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション	26	双方向のコミュニケーションがハラスメント防止にとって重要なポイントになるという視点のもと、ハラスメントの入る余地を与えない、新しいコミュニケーションの形を提案します。	2019
	339	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するために～	96	企業活動に社会貢献や人権的視点を取り入れている組織の経営者や関係者のインタビュー、実際の取組の様子、従業員や地域の人々の声などを紹介するドキュメンタリー。 「ユニバーサルデザイン」「ワーク・ライフ・バランス」「外国人雇用」「LGBTへの対応」「地域社会への貢献」	2019

※DVDの再生機器についてもお貸しできます。

※DVD制作時期とパソコンの仕様の関係で、DVDプレイヤー以外では、視聴できないことがあります。

「職場の人権」作品一覧

テーマ (分野)	作品 番号	タイトル	時間 (分)	内 容	制作 年度
職 場	332	無意識の偏見が招く セクシャルハラスメント	24	具体的な事例を通して、セクシュアルハラスメントとは何か理解を促す。また、そのハラスメントの背景にある無意識の偏見を被害者のカウンセリングを通して解説。最後に無意識の偏見チェックで、自分の中にも無意識の偏見があるという気づきを促す構成。	2018
	331	無意識の偏見が招く パワーハラスメント	26	具体的な事例を通して、パワーハラスメントとは何か理解を促す。また、そのハラスメントの背景にある無意識の偏見を被害者のカウンセリングを通して解説。最後に無意識の偏見チェックで、自分の中にも無意識の偏見があるという気づきを促す構成。	2018
	324	ワーク・ライフ・バランスを知っていますか？ ～働くオトコたちの声～	26	ワーク・ライフ・バランス社会の実現を目指す企業や、仕事と家庭の理想的なバランスを実践する人々の姿をドキュメンタリータッチで紹介。	2007
	287	コール&レスポンス ～ハラスメント～	24	職場におけるコミュニケーションの重要性を「コール&レスポンス」（呼応する）という言葉キーワードに4つの短編ドラマで解説。	2017
	285	企業と人権 ～職場からつくる人権尊重社会～	40	企業がなぜ人権に取り組む必要があるのかを解説するとともに、企業がかかわる主な人権課題等について先進事例も含め再現ドラマ化。	2017
	283	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	25	企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わることが、企業にどんな力をもたらすかを事例ごとにドラマ形式にて描く。	2017
	277	フェアな会社で働きたい	25	人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ。	2015
	268	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	22	企業を舞台として、「ハラスメント・障がい者・外国人・性別・CSR」をキーワードに日常の一幕を切り取ったわかりやすいドラマ。	2014
	250	新・人権入門	25	企業の人事担当者から取材した、職場における実際の出来事をショートドラマとして構成。複雑化する人権課題の認識を深めるための教材。	2014
	237	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権2 「相手の立場で考える」	23	職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考える。	2013
	235	パワハラになる時ならない時 ②事例で考えるパワハラ・グレーゾーン	26	パワハラになる可能性のある言動とそのジャッジのポイントを事例で示し、わかりやすく解説。パワハラになり得る「言葉」とは？	2012

(新着順)

※DVDの再生機器についてもお貸しできます。

※DVD制作時期とパソコンの仕様の関係で、DVDプレイヤー以外では、視聴できないことがあります。

「職場の人権」作品一覧

テーマ (分野)	作品 番号	タイトル	時間 (分)	内 容	制作 年度
職 場	234	パワハラになる時ならない時 ①パワーハラスメント 4つの判断基準	25	パワハラになる可能性のある言動とそのジャッジのポイントを事例で示し、わかりやすく解説。パワハラ の定義と要件、「人権侵害」とは？	2012
	229	それぞれの立場 それぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権	28	コミュニケーションの重要性やダイバーシティ（多様性）の考えに沿って問題解決のヒントを示していく作品。	2011
	226	職場の日常から考える パワーハラスメント	28	パワハラなのかそうでないのか、線引きが難しい事例を中心にそれぞれが立場を理解し、より働きやすい職場をつくるために考えるもの。	2012
	212	くらしの中の人権問題 ①会社編（セクハラ、パワハラ）	20	ドラマ編では、パワーハラスメントを視聴者に考えることを促す。ドキュメンタリー編では、セクシュアルハラスメントについて有識者が語る。	2011
	196	見てわかる改正均等法のセクハラ対策 ～気づこう職場のセクシュアル・ハラスメント	20	男性へのセクハラも含まれることに。どのような言動がセクハラになるのか、タイプ別に解説します。	2007